

PCSA アクションレポート（人事問題研究部会）

平成 30 年 2 月版

第 167 回人事問題研究部会

開催日時 平成 30 年 2 月 9 日（金）
時間 午前 11 時～午後 3 時
開催場所 PCSA 会議室
出席人数 部員 4 名、合計 4 名
出席者 <部員>
長岡 敏之 株式会社ダイナム 人事部 人事労務担当
佐々木 忍 夢コーポレーション株式会社 経営企画室 人事企画担当
峰元 勇作 株式会社ヒカリスシステム 市川駅前店 ストアマネジャー
中澤 直樹 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ）組織戦略部 次長

1) 1 月 第 10 回新卒採用情報交換会 振り返り

<感想>

<株式会社パフ 田代氏の講演について>

- ・インターンシップが重要という話を興味深く聞いた。
- ・ツールの役割、テーマ、ターゲット、役割などを明確にするべきという話が興味深かった。

<グループワークについて>

- ・時間が限られていることもあり、現状の 5～6 人か、4 人くらいで良い。

<新卒採用について>

- ・採用担当は入社後 1 年間、新卒採用をフォローしていたが、今期から、入社後 3 年までフォローしようと検討している。
- ・適性検査、ストレス診断などの結果は慎重に検討している。
- ・内定者への入社前アルバイトを提案、奨励している。アドバンテージにはなる。
- ・新卒採用の配属は、店長による指名ドラフト制、本人の希望に沿わせている、同期を 1 店舗にまとめている、など。

2) 来期活動計画策定について

- ・社内の喫煙率が中々低減できない事もあり、健康経営（宣言）の為にホール企業の取り組みを研究したい。
- ・昨年企業訪問した株式会社 TRY&TRUST にて、フィロソフィーの浸透の進み具合を教えてください。
- ・働き方改革を他業種から学びたい。
- ・保養所等ではない各社の福利厚生や ES 向上の為に取り組みを聞きたい。
- ・ハラスメントに対する各社の対応手段を知りたい。
- ・退職希望の社員に対する良い対応方法を知りたい。
- ・パチンコ営業のような店舗接客サービス業の働き方改革とは？ 事例を知り共有したい。
※働き方改革を「ポーズ」ではなく実際にどう進めていくか。
- ・今後のパチンコ業界の行く末、展望について知りたい。例えば、業界団体がなぜ多数存在するのか。他の業

界では、業界のトップが団体の長をしているが、パチンコ業界の団体は異なる。

- ・昨年に引き続き、株式会社パフの田代様にインターンシップから選考対応までをテーマにご講演いただく。

3) 労務管理 Q&A 改訂検討

- ・法改正のあるタイミングを考えると今は・・・という意見に納得。
- ・その時のホットな話題をレポートするのが現実的。
- ・更新をするにしましめないにしても、ペーパーレスが進んでいるので、紙での更新は現実的ではない。
- ・古くなったもの（ページ）は外しておくべき。
- ・全面的な更新を今はすべきではない。

4) 企業トピック「有期雇用から無期雇用への転換について」

- ・5年継続勤務で無期雇用への転換権が発生。社員と同じ扱いになるので説明はする予定。無期になっても社員と同じではない。今まで反復してきた契約の流れと同じ。ただし、雇止めはできなくなる。
- ・準社員の定年がないので、無期雇用になると無期限となる。従って、今後、準社員にも定年を定める予定。
- ・これまでの有期雇用では契約更新時に行ってきた時給更新や評価を、無期雇用となった後は実施するタイミングや仕組みなどを整備する必要がある。
- ・業務内容の変更は可能なのか。→契約のやり直し。職務を選択させることが出来る。
- ・無期雇用の為の就業規則を作成した。
- ・無期雇用の場合の被雇用側のデメリットはない。
- ・勤務時間変更などがあれば、契約書を新しく作成する。（週概算の時間などの変更がメイン。）

5) 次回開催

平成 30 年 3 月 9 日（金）

PCSA 会議室

午前 11 時～午後 3 時

以上